

久留米大学では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 当院におけるロボット補助経皮的冠動脈インターベンションの有効性および安全性に関する調査研究 ～導入初年度調査～

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 入院期間：西暦2019年4月から西暦2020年3月の間に入院
- 2) 受診科：久留米大学 心臓・血管内科部門
- 3) 対象疾患名：冠動脈疾患（安定狭心症）と診断され、通常診療として、待機的に経皮的冠動脈インターベンション（形成術）を受けられた方（急性心筋梗塞などで緊急的に施術された方は除かれます）

【診療情報等の項目】

診療情報等：病歴、診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、治療歴、合併症、画像データ（冠動脈造影画像）、経皮的冠動脈インターベンションに関する情報（手技時間、放射線被ばく時間/量、造影剤使用量、使用したデバイスに関する情報など）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、当院におけるロボット補助経皮的冠動脈インターベンションの臨床成績を同時期に行われた手動的経皮的冠動脈インターベンションの臨床成績と比較すること

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から西暦2021年3月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

研究責任者（情報管理責任者）：久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門 教授 福本 義弘
問い合わせ担当者：

久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門 助教 鍵山 弘太郎

電話：0942-31-7562 E-mail: kagiyama_koutarou@med.kurume-u.ac.jp

久留米大学 循環器病研究所 講師 光武 良亮

電話：0942-31-7562 E-mail: mitsutake_yoshiaki@kurume-u.ac.jp